

山形三菱自動車販売株式会社

女性活躍推進 行動計画

1. 計画期間

2025年4月1日から2028年3月31日まで(3年間)

2 内容

◆目標1

全社員に占める女性社員の割合を25%以上にする

<策定理由>

女性の営業職6名、整備職2名が在籍しているが、この職制に占める女性の割合が全体の10%未満で事務職を含めた全社員に占める女性は22%である。

女子社員はお客様から丁寧な説明をしてけると好評であり、知識の習得で活躍できる職場になっている。

<対策>

2025年4月～

- ・女性も活躍できる職種であることを採用活動時に学校訪問、求人サイトHP等でアピールし、毎年1人以上の採用を目指す
- ・募集する際に、より具体的な業務を提示し、自動車販売会社の業務イメージとの乖離を防ぐ。
- ・インターンシップ等で女性社員と学生の関わる機会を設ける
- ・社員による人材紹介を増加させるため、社員から「働きやすい職場」の意見を募る

2025年10月～

- ・社員からの意見を集計し、問題点を検討し改善策を考える
- ・若手社員が定着するため、先輩社員からのロールモデルを紹介

2026年4月～

- ・整備職の女性でも重量物を取扱いやすい器具等の導入を検討
- ・他業務以外への転換希望者調査を検討する

2026年10月～

- ・転換希望者向けの研修を実施
- ・採用は長期的な課題の為、都度問題点を改善する

◆目標2

女性管理職を養成する取り組みを構築し、女性社員の管理職へのキャリアパスを支援する。

<策定理由>

全体に占める女性の割合が22%で、現在は課長以上の女性がいない状態である。女性の意見を積極的に発言できる機会が少ないことや、管理職へ昇進する不安があると感じる。女性目線を取り入れて今の時代にあった活動を構築する。

<対策>

2025年4月～

- ・幹部、上司に社員の意見を聞くための研修を計画する
(上司と部下の関係性を作るためコミュニケーション力を養う研修など)
- ・キャリア形成していくイメージを持ってもらうため女性同士の交流会を計画する
(先輩社員の働き方を参考に、自分の将来像を描きやすくする)
(他部署の好事例を参考に、個人の業務力の向上を図る)
(他販社・異業種の見学で女性の活躍を参考にする)
- ・労働組合の女性部会と会社幹部の面談機会を計画する
- ・目指す目標をつくるための会社の取り組みを構築する

2026年4月～

- ・意見交換会を繰り返すことで意欲と能力のある女性社員を積極的に発掘する
- ・外部研修参加や後継者育成計画の対象に女性社員も含め人材育成をする

2027年4月～

- ・ライフワークバランスを考えたサポート体制を計画し、管理職の選出をする

以上